



2024年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年3月15日

上場会社名 Link-Uグループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4446 URL <https://link-u.group/>

代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO (氏名) 松原 裕樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役グループ管理統括 (氏名) 藤田 貴弘 TEL 03(6260)9279

四半期報告書提出予定日 2024年3月15日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期第2四半期の連結業績（2023年8月1日～2024年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	1,644	4.7	241	6.1	233	16.5	179	88.0
2023年7月期第2四半期	1,571	55.6	227	115.6	200	108.5	95	59.0

(注) 包括利益 2024年7月期第2四半期 187百万円 (103.1%) 2023年7月期第2四半期 92百万円 (64.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第2四半期	12.70	12.64
2023年7月期第2四半期	6.77	6.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第2四半期	4,261	2,501	57.6
2023年7月期	4,098	2,313	55.4

(参考) 自己資本 2024年7月期第2四半期 2,452百万円 2023年7月期 2,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年7月期	-	0.00	-	-	-
2024年7月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年7月期の連結業績予想（2023年8月1日～2024年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,289	5.1	342	△21.1	333	△16.0	186	△8.7	13.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年7月期2Q	14,171,700株	2023年7月期	14,171,700株
② 期末自己株式数	2024年7月期2Q	68株	2023年7月期	68株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年7月期2Q	14,171,632株	2023年7月期2Q	14,132,632株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「世の中の課題を技術で解決する」という経営理念のもと、自社設計のオリジナルサーバーを基軸としたデータ配信と、そのデータを適切に蓄積・分析・処理するAIソリューションを併せてワンストップで提供するサーバープラットフォームビジネスを展開しております。その中で培ったサーバーインフラ技術、データ処理技術及びコンテンツ処理技術等を強みとして、事業規模を拡大してまいりました。

当社グループの事業領域である情報通信産業は、総務省発行の「令和5年版情報通信白書」によると、2021年時点で名目GDP52.7兆円となっており、全産業の9.7%を占めております。

当社グループが注力する電子書籍市場につきまして、2022年度の市場規模は6,026億円と推計され、2021年度の5,510億円から516億円(9.4%)増加しております。日本の電子出版市場は2022年度以降も拡大基調で、2027年度には8,000億円程度になると予測されております(インプレス総合研究所「電子書籍ビジネス調査報告2023」)。

このような経営環境の中、当社グループは、リカーリングサービス及び初期開発・保守開発サービスにおいて、既存サービスの収益力拡大及び新規サービスのリリースに注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,644,405千円(前年同期比104.7%)、営業利益241,766千円(前年同期比106.1%)、経常利益233,900千円(前年同期比116.5%)、投資有価証券売却益75,675千円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益179,926千円(前年同期比188.0%)となりました。

なお、当社グループはインターネットサービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。サービス別の状況は、次のとおりであります。

(リカーリングサービス)

「リカーリングサービス」は、レベニューシェア収益及び月額固定収益(サブスクリプション)で構成されております。

当第2四半期連結累計期間においては、昨年のリリースに伴う翻訳売上が落ち着いた一方で、地震予測AIサービス「ゆれしる」やインハウスによる広告運用収益、昨年度リリースをしたサービスの月額固定収益などが順調に伸びました。

この結果、リカーリングサービスの売上高は1,449,586千円(前年同期比100.9%)となりました。

(初期開発・保守開発サービス)

「初期開発・保守開発サービス」は、リカーリングサービス案件獲得のための受託開発を提供するサービスです。取引先の新規サービス立ち上げ時、既存サーバーからの乗り換え時に、当社がその後のサービス保守運用も見据えたサーバープラットフォームやアプリケーション等をワンストップで提供します。

当第2四半期連結累計期間においては、海外向けマンガアプリを含む複数のサービスを開発いたしました。

この結果、初期開発・保守開発サービスの売上高は194,818千円(前年同期比145.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は4,261,479千円となり、前連結会計年度末と比較して162,580千円の増加となりました。

その主な要因は、その他流動資産の増加141,006千円によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は1,760,318千円となり、前連結会計年度末と比較して24,819千円の減少となりました。

その主な要因は、その他流動負債の減少124,321千円によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間における純資産合計は2,501,160千円となり、前連結会計年度末と比較して187,400千円の増加となりました。

その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上に伴い利益剰余金が179,926千円増加したためであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、主に営業活動の結果獲得した資金122,040千円により、前連結会計年度末と比較して29,663千円増加し、1,785,668千円（前連結会計年度末1,756,004千円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は122,040千円（前年同期は30,872千円の獲得）となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益の計上309,575千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は171,829千円（前年同期は90,757千円の支出）となりました。その主な要因は、投資有価証券の取得による支出391,995千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は77,980千円（前年同期は493,490千円の獲得）となりました。その主な要因は、長期借入れによる収入100,000千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月期の連結業績予想につきましては、2023年9月14日に公表した連結業績予想の数値に変更はありません。今後、通期の連結業績予想に修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,756,004	1,785,668
売掛金及び契約資産	799,396	643,601
貯蔵品	622	—
その他	444,812	585,818
貸倒引当金	△1,686	△1,127
流動資産合計	2,999,149	3,013,960
固定資産		
有形固定資産	136,617	139,798
無形固定資産		
のれん	240,731	224,538
その他	39,335	37,069
無形固定資産合計	280,067	261,607
投資その他の資産		
投資有価証券	524,077	666,723
その他	158,447	178,749
投資その他の資産合計	682,525	845,472
固定資産合計	1,099,210	1,246,878
繰延資産	538	640
資産合計	4,098,898	4,261,479
負債の部		
流動負債		
未払費用	561,625	547,098
1年内返済予定の長期借入金	44,040	44,040
未払法人税等	117,282	116,029
賞与引当金	—	21,505
受注損失引当金	4,666	5,444
その他	416,863	292,541
流動負債合計	1,144,478	1,026,659
固定負債		
長期借入金	640,660	718,640
その他	—	15,019
固定負債合計	640,660	733,659
負債合計	1,785,138	1,760,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,054	477,054
資本剰余金	368,957	368,957
利益剰余金	1,400,779	1,580,705
自己株式	△135	△135
株主資本合計	2,246,655	2,426,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△22	19
為替換算調整勘定	22,660	26,284
その他の包括利益累計額合計	22,638	26,304
新株予約権	420	420
非支配株主持分	44,045	47,853
純資産合計	2,313,759	2,501,160
負債純資産合計	4,098,898	4,261,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
売上高	1,571,270	1,644,405
売上原価	754,608	607,940
売上総利益	816,661	1,036,465
販売費及び一般管理費	588,901	794,698
営業利益	227,759	241,766
営業外収益		
受取利息	78	80
助成金収入	9,799	13,895
その他	1,786	2,603
営業外収益合計	11,664	16,578
営業外費用		
支払利息	1,900	2,184
持分法による投資損失	27,533	18,028
その他	9,273	4,231
営業外費用合計	38,708	24,444
経常利益	200,716	233,900
特別利益		
投資有価証券売却益	—	75,675
補助金収入	5,960	—
特別利益合計	5,960	75,675
特別損失		
固定資産圧縮損	4,276	—
段階取得に係る差損	29,501	—
特別損失合計	33,777	—
税金等調整前四半期純利益	172,898	309,575
法人税等	78,024	125,883
四半期純利益	94,874	183,691
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△820	3,765
親会社株主に帰属する四半期純利益	95,695	179,926

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年8月1日 至 2023年1月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年8月1日 至 2024年1月31日）
四半期純利益	94,874	183,691
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	84
為替換算調整勘定	△2,592	3,623
その他の包括利益合計	△2,592	3,708
四半期包括利益	92,282	187,400
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,102	183,593
非支配株主に係る四半期包括利益	△820	3,807

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	172,898	309,575
減価償却費	39,296	34,580
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△75,675
のれん償却額	16,192	16,192
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,211	△558
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,124	21,505
受取利息	△78	△80
支払利息	1,900	2,184
持分法による投資損益 (△は益)	27,533	18,028
段階取得に係る差損益 (△は益)	29,501	—
暗号資産評価損益 (△は益)	6,244	3,897
補助金収入	△5,960	—
固定資産圧縮損	4,276	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△193,152	155,795
棚卸資産の増減額 (△は増加)	69	622
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△34,938	△630
前払費用の増減額 (△は増加)	43,511	△165,328
未払金の増減額 (△は減少)	△9,610	△109,500
未払費用の増減額 (△は減少)	69,605	△14,770
未払消費税等の増減額 (△は減少)	25,938	△61,786
その他	△135,231	55,346
小計	70,911	189,399
利息及び配当金の受取額	4	40,007
利息の支払額	△1,989	△2,322
補助金の受取額	5,960	—
法人税等の支払額	△44,647	△105,044
法人税等の還付額	632	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,872	122,040
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△72,450	△391,995
投資有価証券の売却による収入	—	274,955
有形固定資産の取得による支出	△8,209	△18,148
有形固定資産の売却による収入	96	—
無形固定資産の取得による支出	△8,834	△9,197
貸付金の回収による収入	660	—
敷金及び保証金の差入による支出	△2,020	△27,443
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,757	△171,829
財務活動によるキャッシュ・フロー		
非支配株主からの払込みによる収入	9,800	—
長期借入れによる収入	500,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△16,310	△22,020
財務活動によるキャッシュ・フロー	493,490	77,980
現金及び現金同等物に係る換算差額	△255	1,472
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	433,348	29,663
現金及び現金同等物の期首残高	923,961	1,756,004
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	65,357	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,422,668	1,785,668

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

（連結の範囲又は持分法の適用範囲の変更）

（1）連結の範囲の重要な変更

当第2四半期連結会計期間より、株式会社Link-U Technologiesの株式を、設立により取得したことにより連結の範囲に含めております。

（2）持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、株式会社ビューンの株式を取得したことにより持分法適用の範囲に含めております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

当社グループは、インターネットサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）**（会社分割による持株会社体制への移行）**

当社は、2023年12月15日開催の取締役会において、会社分割制度を利用した持株会社制へ移行することを決議し、同日に吸収分割準備会社（株式会社Link-U Technologies）を設立し、2023年12月25日付で吸収分割契約を締結しました。

また、2024年2月26日開催の臨時株主総会において、本会社分割に係る吸収分割契約が承認されました。

持株会社体制への移行の背景と目的

当社グループは、「世の中の課題を技術で解決する」という経営理念のもと、自社設計のオリジナルサーバーを基軸としたデータ配信と、そのデータを適切に蓄積・分析・処理するAIソリューションを併せてワンストップで提供するサーバープラットフォームビジネスを展開しております。

特に注力しているマンガ配信サービスにおいては、サーバープラットフォームやアプリケーション等の開発のみに留まらず、サービスの立ち上げからサービスの運用、広告の製作・運用まで、ワンストップで提供しており、出版社などのデジタル化推進におけるパートナーとして、取り組んでまいりました。

一方、マンガ配信サービスを取り巻く環境は、昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴う消費動向の変化や世界的な海賊版マンガサイトの動向などにより大きく変化しており、当社グループにおいても、日々、取り組むべき社会的な課題の変化に対応し、ビジネスモデルをアップデートしてまいりました。

この度、海外での事業展開の強化、新規事業への参入による事業領域の拡大やM&Aによる事業規模の拡大、役職員の意識改革によるグループ連携強化やグループ経営資源配分の最適化、業務執行スピードの向上などを目的とし、持株会社体制へ移行することとしました。

持株会社体制への移行により、持株会社はグループ全体の経営を統括し、新たに設立する子会社はマンガ配信サービスを中心としたサーバープラットフォーム事業の推進に集中することで、当社グループの企業価値の持続的な向上に努めてまいります。

持株会社体制への移行の要旨について**移行方法**

当社を分割会社とし、当社の100%子会社である株式会社Link-U Technologiesを承継会社とする分社型の吸収分割です。また、当社は持株会社として、引き続き上場を維持いたします。

本吸収分割に係る割当の内容

本吸収分割による株式その他の金銭等の割当ては行いません。

本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

本吸収分割により増減する資本金

本吸収分割による当社の資本金の変更はありません。

承継会社が承継する権利義務

本吸収分割により、当社が有するサーバープラットフォーム事業に関する権利義務を株式会社Link-U Technologiesへ承継します。

債務履行の見込み

本吸収分割において、承継会社が負担すべき債務履行については、履行の確実性に問題がないと判断しています。

本吸収分割の当事会社の概要

[分割会社の概要]

(1) 名称	株式会社Link-U (2024年3月1日付でLink-Uグループ株式会社に変更)																					
(2) 所在地	東京都千代田区外神田2丁目2番3号																					
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役グループCEO 松原 裕樹																					
(4) 事業内容	サーバープラットフォーム事業																					
(5) 資本金	477,054千円																					
(6) 設立年月	2013年8月20日																					
(7) 発行済株式総数	14,171,700株																					
(8) 決算期	7月31日																					
(9) 主要取引先	株式会社集英社、株式会社小学館、and factory株式会社																					
(10) 大株主及び持株比率 (2023年7月31日時点)	<table border="0"> <tr> <td>松原 裕樹</td> <td>31.30%</td> </tr> <tr> <td>山田 剛史</td> <td>31.30%</td> </tr> <tr> <td>株式会社メディアシーク</td> <td>7.85%</td> </tr> <tr> <td>auカブコム証券株式会社</td> <td>2.51%</td> </tr> <tr> <td>日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)</td> <td>1.63%</td> </tr> <tr> <td>前田 有幾</td> <td>1.27%</td> </tr> <tr> <td>株式会社セレス</td> <td>0.89%</td> </tr> <tr> <td>セントラル短資株式会社</td> <td>0.84%</td> </tr> <tr> <td>株式会社日本カストディ銀行(信託口)</td> <td>0.83%</td> </tr> <tr> <td>株式会社SBI証券</td> <td>0.69%</td> </tr> </table>		松原 裕樹	31.30%	山田 剛史	31.30%	株式会社メディアシーク	7.85%	auカブコム証券株式会社	2.51%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1.63%	前田 有幾	1.27%	株式会社セレス	0.89%	セントラル短資株式会社	0.84%	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	0.83%	株式会社SBI証券	0.69%
松原 裕樹	31.30%																					
山田 剛史	31.30%																					
株式会社メディアシーク	7.85%																					
auカブコム証券株式会社	2.51%																					
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1.63%																					
前田 有幾	1.27%																					
株式会社セレス	0.89%																					
セントラル短資株式会社	0.84%																					
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	0.83%																					
株式会社SBI証券	0.69%																					
(11) 直前連結会計年度の 財政状態及び経営成績	純資産	2,313,759千円																				
	総資産	4,098,898千円																				
	1株当たり純資産	160.13円																				
	売上高	3,129,985千円																				
	経常利益	397,273千円																				
	親会社株主に帰属する 当期純利益	204,263千円																				
	1株当たり当期純利益	14.44円																				
	1株当たり配当金	-円																				

[承継会社の概要]

(1) 名称	株式会社Link-U Technologies	
(2) 所在地	東京都千代田区外神田2丁目2番3号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役CEO 山田 剛史	
(4) 事業内容	サーバープラットフォーム事業 (ただし、本件分割前は事業を行っておりません)	
(5) 資本金	1,000千円	
(6) 設立年月	2023年12月15日	
(7) 発行済株式総数	10,000株	
(8) 決算期	7月31日	
(9) 大株主及び持株比率	Link-Uグループ株式会社 100%	
(10) 上場会社との関係	資本関係	上記(9)のとおりです。
	人的関係	当社より取締役を派遣しております。
	取引関係	当社より資金の貸付を行っております。また当該会社に対して経営指導を行っておりません。

分割する事業の概要

分割する事業の内容

サーバープラットフォーム事業

分割する事業部門の経営成績（2023年7月期）

売上高：1,794,888千円

分割する資産、負債の項目及び帳簿価格（2023年7月末時点）

資産		負債	
流動資産	1,036,150千円	流動負債	570,271千円
固定資産	34,120千円	固定負債	500,000千円
合計	1,070,271千円	合計	1,070,271千円

（注）上記金額は、2023年7月31日現在の貸借対照表を基準として算出しているため、実際に分割する金額は、上記金額に吸収分割の効力発生日までの増減を加除した数値となります。

会社分割の時期

分割期日（効力発生日） 2024年3月1日